

# Rom

## Chapter 4

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

- 1 τί οὖν ἐροῦμεν, εὐρηκέναι Ἀβραὰμ, τὸν προπάτορα ἡμῶν, κατὰ  
では それなら 言うのか 得たと アブラハムが その 祖先 私たちの に-従えば  
[G5101](#) [G3767](#) [G2046](#) [G2147](#) [G0011](#) [G3588](#) [G3962](#) [G1473](#) [G2596](#)

σάρκα?  
肉  
[G4561](#)

それでは、肉によるわたしたちの先祖アブラハムの場合については、なんと云ったらよいか。

- 2 εἰ γὰρ Ἀβραὰμ ἐξ ἔργων ἐδικαιώθη, ἔχει καύχημα, ἀλλ'  
もし なぜなら アブラハムが から 行いに-よって 義と-されたのなら 持つ 誇りを しかし  
[G1487](#) [G1063](#) [G0011](#) [G1537](#) [G2041](#) [G1344](#) [G2192](#) [G2745](#) [G0235](#)

οὐ πρὸς Θεόν.  
ない の-前には 神の  
[G3756](#) [G4314](#) [G2316](#)

もしアブラハムが、その行いによって義とされたのであれば、彼は誇ることができよう。しかし、神のみまえでは、できない。

- 3 τί γὰρ ἡ γραφή λέγει? Ἐπίστευσεν δὲ Ἀβραὰμ τῷ Θεῷ,  
何と なぜなら その 聖書は 言うのか 信じた そして アブラハムは その 神を  
[G5101](#) [G1063](#) [G3588](#) [G1124](#) [G3004](#) [G4100](#) [G1161](#) [G0011](#) [G3588](#) [G2316](#)

καὶ ἐλογίσθη αὐτῷ εἰς δικαιοσύνην.  
そして 認められた 彼に として 義と  
[G2532](#) [G3049](#) [G0846](#) [G1519](#) [G1343](#)

なぜなら、聖書はなんと云っているか、「アブラハムは神を信じた。それによって、彼は義と認められた」とある。

- 4 τῷ δὲ ἐργαζομένῳ, ὁ μισθὸς οὐ λογίζεται κατὰ χάριν,  
その しかし 働く-者には その 報酬は ない みなされない に-従えば 恵み  
[G3588](#) [G1161](#) [G2038](#) [G3588](#) [G3408](#) [G3756](#) [G3049](#) [G2596](#) [G5485](#)

ἀλλὰ κατὰ ὀφείλημα.  
そうではなく に-従えば 当然の-報酬として  
[G0235](#) [G2596](#) [G3783](#)

いったい、働く人に対する報酬は、恩恵としてではなく、当然の支払いとして認められる。

- 5 τῷ δὲ μὴ ἐργαζομένῳ, πιστεύοντι δὲ ἐπὶ τὸν δικαιοῦντα  
その しかし ない 働かなくても 信じる-者には しかし に-対して その 義と-する-方を  
[G3588](#) [G1161](#) [G3361](#) [G2038](#) [G4100](#) [G1161](#) [G1909](#) [G3588](#) [G1344](#)

τὸν ἀσεβῆ, λογίζεται ἡ πίστις αὐτοῦ εἰς δικαιοσύνην,  
その 不敬虔な-者を 認められる その 信仰が その人の として 義と  
[G3588](#) [G0765](#) [G3049](#) [G3588](#) [G4102](#) [G0846](#) [G1519](#) [G1343](#)

しかし、働きはなくても、不信心な者を義とするかたを信じる人は、その信仰が義と認められるのである。

6 καθάπερ καὶ Δαυὶδ λέγει τὸν μακαρισμὸν τοῦ ἀνθρώπου ὃς  
 ちょうど 同様に ダビデも 言っている その 幸いを の 人の その人に  
[G2509](#) [G2532](#) [G1138](#) [G3004](#) [G3588](#) [G3108](#) [G3588](#) [G0444](#) [G3739](#)

ὁ Θεὸς λογίζεται δικαιοσύνην χωρὶς ἔργων:  
 その 神が 認められる 義を 離れて 行いから  
[G3588](#) [G2316](#) [G3049](#) [G1343](#) [G5565](#) [G2041](#)

ダビデもまた、行いがなくても神に義と認められた人の幸福について、次のように言っている、

7 Μακάριοι ὧν ἀφέθησαν αἱ ἀνομίαι, καὶ ὧν  
 幸いなるかな その-者たちは 赦された その 不法が そして その-者たちは  
[G3107](#) [G3739](#) [G0863](#) [G3588](#) [G0458](#) [G2532](#) [G3739](#)

ἐπεκαλύφθησαν, αἱ ἁμαρτίαι;  
 覆われた その 罪が  
[G1943](#) [G3588](#) [G0266](#)

「不法をゆるされ、罪をおおわれた人たちは、さいわいである。

8 μακάριος ἀνὴρ οὗ, οὐ μὴ λογίσῃται Κύριος ἁμαρτίαν.  
 幸いなるかな 人は その人に 決してない 決して 数えない 主が 罪を  
[G3107](#) [G0435](#) [G3739](#) [G3756](#) [G3361](#) [G3049](#) [G2962](#) [G0266](#)

罪を主に認められない人は、さいわいである」。

9 ὁ μακαρισμὸς οὖν οὗτος, ἐπὶ τὴν περιτομήν, ἢ καὶ  
 その 幸いは それなら この に-対して その 割礼の-者に それとも また  
[G3588](#) [G3108](#) [G3767](#) [G3778](#) [G1909](#) [G3588](#) [G4061](#) [G2228](#) [G2532](#)

ἐπὶ τὴν ἀκροβυστίαν? λέγομεν γάρ, Ἐλογίσθη τῷ Ἀβραάμ ἢ  
 に-対しても その 無割礼の-者にもか 言う なぜなら 認められた その アブラハムに その  
[G1909](#) [G3588](#) [G0203](#) [G3004](#) [G1063](#) [G3049](#) [G3588](#) [G0011](#) [G3588](#)

πίστις εἰς δικαιοσύνην.  
 信仰が として 義と  
[G4102](#) [G1519](#) [G1343](#)

さて、この幸福は、割礼の者だけが受けるのか。それとも、無割礼の者にも及ぶのか。わたしたちは言う、「アブラハムには、その信仰が義と認められた」のである。

10 πῶς οὖν ἐλογίσθη? ἐν περιτομῇ ὄντι, ἢ ἐν  
 どのように それなら 認められたのか において 割礼の-ある-時か ある-時に それとも において  
[G4459](#) [G3767](#) [G3049](#) [G1722](#) [G4061](#) [G1510](#) [G2228](#) [G1722](#)

ἀκροβυστία? οὐκ ἐν περιτομῇ, ἀλλ' ἐν ἀκροβυστία.  
 無割礼の-時か ない において 割礼の-時ではなく そうではなく において 無割礼の-時に  
[G0203](#) [G3756](#) [G1722](#) [G4061](#) [G0235](#) [G1722](#) [G0203](#)

それでは、どういう場合にそう認められたのか。割礼を受けてからか、それとも受ける前か。割礼を受けてからではなく、無割礼の時であった。

- 11 καὶ σημεῖον ἔλαβεν περιτομῆς, σφραγίδα τῆς δικαιοσύνης τῆς πίστεως  
 そして しるしを 受けた 割礼の 印として その 義の その 信仰の  
[G2532](#) [G4592](#) [G2983](#) [G4061](#) [G4973](#) [G3588](#) [G1343](#) [G3588](#) [G4102](#)
- τῆς ἐν τῇ ἀκροβυστία, εἰς τὸ εἶναι αὐτὸν πατέρα πάντων  
 その における その 無割礼の-時の ために その なる-ために 彼が 父と すべての  
[G3588](#) [G1722](#) [G3588](#) [G0203](#) [G1519](#) [G3588](#) [G1510](#) [G0846](#) [G3962](#) [G3956](#)
- τῶν πιστευόντων δι' ἀκροβυστίας, εἰς τὸ λογισθῆναι [καὶ] αὐτοῖς  
 その 信じる-者の を-通して 無割礼の ために その 認められる-ために また 彼らにも  
[G3588](#) [G4100](#) [G1223](#) [G0203](#) [G1519](#) [G3588](#) [G3049](#) [G2532](#) [G0846](#)
- τὴν δικαιοσύνην;  
 その 義が  
[G3588](#) [G1343](#)

そして、アブラハムは割礼というしるしを受けたが、それは、無割礼のままで信仰によって受けた義の証印であって、彼が、無割礼のままで信じて義とされるに至るすべての人の父となり、

- 12 καὶ πατέρα περιτομῆς, τοῖς οὐκ ἐκ περιτομῆς μόνον,  
 また 父となる-ために 割礼の その ない からの 割礼の-者だけに-ではなく だけの  
[G2532](#) [G3962](#) [G4061](#) [G3588](#) [G3756](#) [G1537](#) [G4061](#) [G3440](#)
- ἀλλὰ καὶ τοῖς στοιχοῦσιν τοῖς ἴχνεσιν τῆς ἐν ἀκροβυστία πίστεως,  
 そうではなく また その 歩む-者にも その 足跡に その における 無割礼の-時の 信仰の  
[G0235](#) [G2532](#) [G3588](#) [G4748](#) [G3588](#) [G2487](#) [G3588](#) [G1722](#) [G0203](#) [G4102](#)
- τοῦ πατρὸς ἡμῶν Ἀβραάμ.  
 その 父 私たちの アブラハムの  
[G3588](#) [G3962](#) [G1473](#) [G0011](#)

かつ、割礼の者の父となるためなのである。割礼の者というのは、割礼を受けた者ばかりではなく、われらの父アブラハムが無割礼の時に持っていた信仰の足跡を踏む人々をもさすのである。

- 13 Οὐ γὰρ διὰ νόμου ἢ ἐπαγγελία τῷ Ἀβραάμ, ἢ τῷ  
 ない なぜなら に-よって 律法 その 約束は その アブラハムに または その  
[G3756](#) [G1063](#) [G1223](#) [G3551](#) [G3588](#) [G1860](#) [G3588](#) [G0011](#) [G2228](#) [G3588](#)
- σπέρματι αὐτοῦ, τὸ κληρονόμον αὐτὸν εἶναι κόσμου, ἀλλὰ διὰ  
 子孫に 彼の その 世継ぎ 彼が であるという 世界の そうではなく に-よって  
[G4690](#) [G0846](#) [G3588](#) [G2818](#) [G0846](#) [G1510](#) [G2889](#) [G0235](#) [G1223](#)
- δικαιοσύνης πίστεως.  
 義の 信仰  
[G1343](#) [G4102](#)

なぜなら、世界を相続させるとの約束が、アブラハムとその子孫とに対してなされたのは、律法によるのではなく、信仰の義によるからである。

- 14 εἰ γὰρ οἱ ἐκ νόμου κληρονόμοι, κεκένωται ἢ πίστις, καὶ  
 もし なぜなら その からの 律法 世継ぎなら 空しく-なっている その 信仰は そして  
[G1487](#) [G1063](#) [G3588](#) [G1537](#) [G3551](#) [G2818](#) [G2758](#) [G3588](#) [G4102](#) [G2532](#)
- κατήργηται ἢ ἐπαγγελία.  
 無に-されている その 約束は  
[G2673](#) [G3588](#) [G1860](#)

もし、律法に立つ人々が相続人であるとすれば、信仰はむなしくなり、約束もまた無効になってしまう。

15 ὁ γὰρ νόμος ὀργὴν κατεργάζεται; οὗ δὲ οὐκ ἔστιν νόμος,  
 その なぜなら 律法は 怒りを もたらす ところが しかし ない ない 律法が  
[G3588](#) [G1063](#) [G3551](#) [G3709](#) [G2716](#) [G3757](#) [G1161](#) [G3756](#) [G1510](#) [G3551](#)  
 οὐδὲ παράβασις.  
 またない 違反も  
[G3761](#) [G3847](#)

| いったい、律法は怒りを招くものであって、律法のないところには違反なるものはない。

16 Διὰ τοῦτο ἐκ πίστεως, ἵνα κατὰ χάριν, εἰς τὸ  
 この-ために このこと から 信仰に-よる それは に-従えば 恵み ために その  
[G1223](#) [G3778](#) [G1537](#) [G4102](#) [G2443](#) [G2596](#) [G5485](#) [G1519](#) [G3588](#)  
 εἶναι βεβαίαν, τὴν ἐπαγγελίαν παντὶ τῷ σπέρματι, οὐ τῷ  
 である-ために 確かな-ものと その 約束が すべての その 子孫に ない その  
[G1510](#) [G0949](#) [G3588](#) [G1860](#) [G3956](#) [G3588](#) [G4690](#) [G3756](#) [G3588](#)  
 ἐκ τοῦ νόμου μόνον, ἀλλὰ καὶ τῷ ἐκ πίστεως  
 からの その 律法の-者だけに-ではなく だけに そうではなく また その からの 信仰の  
[G1537](#) [G3588](#) [G3551](#) [G3440](#) [G0235](#) [G2532](#) [G3588](#) [G1537](#) [G4102](#)  
 Ἀβραάμ, ὃς ἐστὶν πατὴρ πάντων ἡμῶν,  
 アブラハムの-子孫にも この方は である 父 すべての 私たちの  
[G0011](#) [G3739](#) [G1510](#) [G3962](#) [G3956](#) [G1473](#)

| このようなわけで、すべては信仰によるのである。それは恵みによるのであって、すべての子孫に、すなわち、律法に立つ者だけにではなく、アブラハムの信仰に従う者にも、この約束が保証されるのである。アブラハムは、神の前で、わたしたちすべての者の父であって、

17 καθὼς γέγραπται, ὅτι Πατέρα πολλῶν ἐθνῶν τέθεικά σε.  
 と-書かれている-通り 書かれている すなわち 父とした 多くの 国民の 立てた あなたを  
[G2531](#) [G1125](#) [G3754](#) [G3962](#) [G4183](#) [G1484](#) [G5087](#) [G4771](#)  
 κατέναντι οὗ ἐπίστευσεν Θεοῦ, τοῦ ζωοποιούντος τοὺς νεκρούς, καὶ  
 の-前に その方の 信じた 神 その 生かす-方 その 死者を そして  
[G2713](#) [G3739](#) [G4100](#) [G2316](#) [G3588](#) [G2227](#) [G3588](#) [G3498](#) [G2532](#)  
 καλοῦντος τὰ μὴ ὄντα ὡς ὄντα;  
 呼ぶ-方 その ない ものを あたかも あるかの-ように  
[G2564](#) [G3588](#) [G3361](#) [G1510](#) [G5613](#) [G1510](#)

「わたしは、あなたを立てて多くの国民の父とした」と書いてあるとおりである。彼はこの神、すなわち、死人を生かし、無から有を呼び出される神を信じたのである。

18 ὃς παρ' ἐλπίδα, ἐπ' ἐλπίδι ἐπίστευσεν, εἰς τὸ γενέσθαι αὐτὸν  
 彼は に-反して 望み において 望み 信じた ために その なる-ために 彼が  
[G3739](#) [G3844](#) [G1680](#) [G1909](#) [G1680](#) [G4100](#) [G1519](#) [G3588](#) [G1096](#) [G0846](#)  
 πατέρα πολλῶν ἐθνῶν, κατὰ τὸ εἰρημένον, Οὕτως ἔσται τὸ σπέρμα  
 父と 多くの 国民の に-従って その 言われた-とおり このように なる その 子孫は  
[G3962](#) [G4183](#) [G1484](#) [G2596](#) [G3588](#) [G2046](#) [G3779](#) [G1510](#) [G3588](#) [G4690](#)  
 σου.  
 あなたの  
[G4771](#)

彼は望み得ないのに、なおも望みつつ信じた。そのために、「あなたの子孫はこうなるであろう」と言われているとおり、多くの国民の父となったのである。

19 καὶ μὴ ἀσθενήσας τῇ πίστει, κατενόησεν τὸ ἑαυτοῦ σῶμα [ἤδη]  
 そして ない 弱く-ならず その 信仰に-おいて 考えた その 自分の 体が すでに  
[G2532](#) [G3361](#) [G0770](#) [G3588](#) [G4102](#) [G2657](#) [G3588](#) [G1438](#) [G4983](#) [G2235](#)

νεκρωμένον, ἑκατονταετής που ὑπάρχων, καὶ τὴν νέκρωσιν  
 死んだ-ように-なっていると 百歳ほどの ほど 者でありながら また その 死んだ-状態を  
[G3499](#) [G1541](#) [G4225](#) [G5225](#) [G2532](#) [G3588](#) [G3500](#)

τῆς μήτρας Σάρρας,  
 の 胎 サラの  
[G3588](#) [G3388](#) [G4564](#)

すなわち、およそ百歳となって、彼自身のからだが生きた状態であり、また、サラの胎が不妊であることを認めながらも、なお彼の信仰は弱らなかった。

20 εἰς δὲ τὴν ἐπαγγελίαν τοῦ Θεοῦ, οὐ διεκρίθη τῇ  
 に-対して しかし その 約束を の 神の ない 疑わなかった その  
[G1519](#) [G1161](#) [G3588](#) [G1860](#) [G3588](#) [G2316](#) [G3756](#) [G1252](#) [G3588](#)

ἀπιστία, ἀλλὰ ἐνεδυναμώθη τῇ πίστει, δοὺς δόξαν τῷ Θεῷ,  
 不信仰に-よって かえって 強められた その 信仰に-よって 与えて 栄光を その 神に  
[G0570](#) [G0235](#) [G1743](#) [G3588](#) [G4102](#) [G1325](#) [G1391](#) [G3588](#) [G2316](#)

彼は、神の約束を不信仰のゆえに疑うようなことはせず、かえって信仰によって強められ、栄光を神に帰し、

21 καὶ πληροφορηθεὶς ὅτι ὁ ἐπήγγελται, δυνατός ἐστιν  
 そして 確信して という ことを その 約束された-ことを 力ある-方であると である  
[G2532](#) [G4135](#) [G3754](#) [G3739](#) [G1861](#) [G1415](#) [G1510](#)

καὶ ποιῆσαι.  
 また 行う-ことも  
[G2532](#) [G4160](#)

神はその約束されたことを、また成就することができることを確信した。

22 διὸ καὶ ἐλογίσθη αὐτῷ εἰς δικαιοσύνην.  
 それゆえ また 認められた 彼に として 義と  
[G1352](#) [G2532](#) [G3049](#) [G0846](#) [G1519](#) [G1343](#)

だから、彼は義と認められたのである。

23 Οὐκ ἐγράφη, δὲ δι' αὐτὸν μόνον, ὅτι ἐλογίσθη  
 ない 書かれたのは しかし ために 彼の だけの-ために-ではなく という ことが 認められたと  
[G3756](#) [G1125](#) [G1161](#) [G1223](#) [G0846](#) [G3440](#) [G3754](#) [G3049](#)

αὐτῷ,  
 彼に  
[G0846](#)

しかし「義と認められた」と書いてあるのは、アブラハムのためだけではなく、

24 ἀλλὰ καὶ δι' ἡμᾶς, οἷς μέλλει λογιζέσθαι, τοῖς  
 そうではなく また ために 私たちの その-者たちに やがて 認められる その  
[G0235](#) [G2532](#) [G1223](#) [G1473](#) [G3739](#) [G3195](#) [G3049](#) [G3588](#)

πιστεύουσιν ἐπὶ τὸν ἐγεῖραντα Ἰησοῦν, τὸν Κύριον ἡμῶν, ἐκ  
 信じる-者たちに に-対して その よみがえらせた-方を イエスを その 主 私たちの から  
[G4100](#) [G1909](#) [G3588](#) [G1453](#) [G2424](#) [G3588](#) [G2962](#) [G1473](#) [G1537](#)

νεκρῶν,  
 死者の-中から  
[G3498](#)

わたしたちのためでもあって、わたしたちの主イエスを死人の中からよみがえらせたかたを信じるわたしたちも、義と認められるのである。

25 ὅς            παρεδόθη        διὰ            τὰ            παραπτώματα    ἡμῶν,        καὶ            ἠγέρθη  
この方は    引き-渡された    の-ために    その        罪                    私たちの    そして        よみがえらせられた  
[G3739](#)        [G3860](#)            [G1223](#)        [G3588](#)    [G3900](#)            [G1473](#)        [G2532](#)        [G1453](#)

διὰ            τὴν        δικαίωσιν    ἡμῶν.  
の-ために    その        義認            私たちの  
[G1223](#)        [G3588](#)    [G1347](#)            [G1473](#)

主は、わたしたちの罪過のために死に渡され、わたしたちが義とされるために、よみがえらされたのである。